

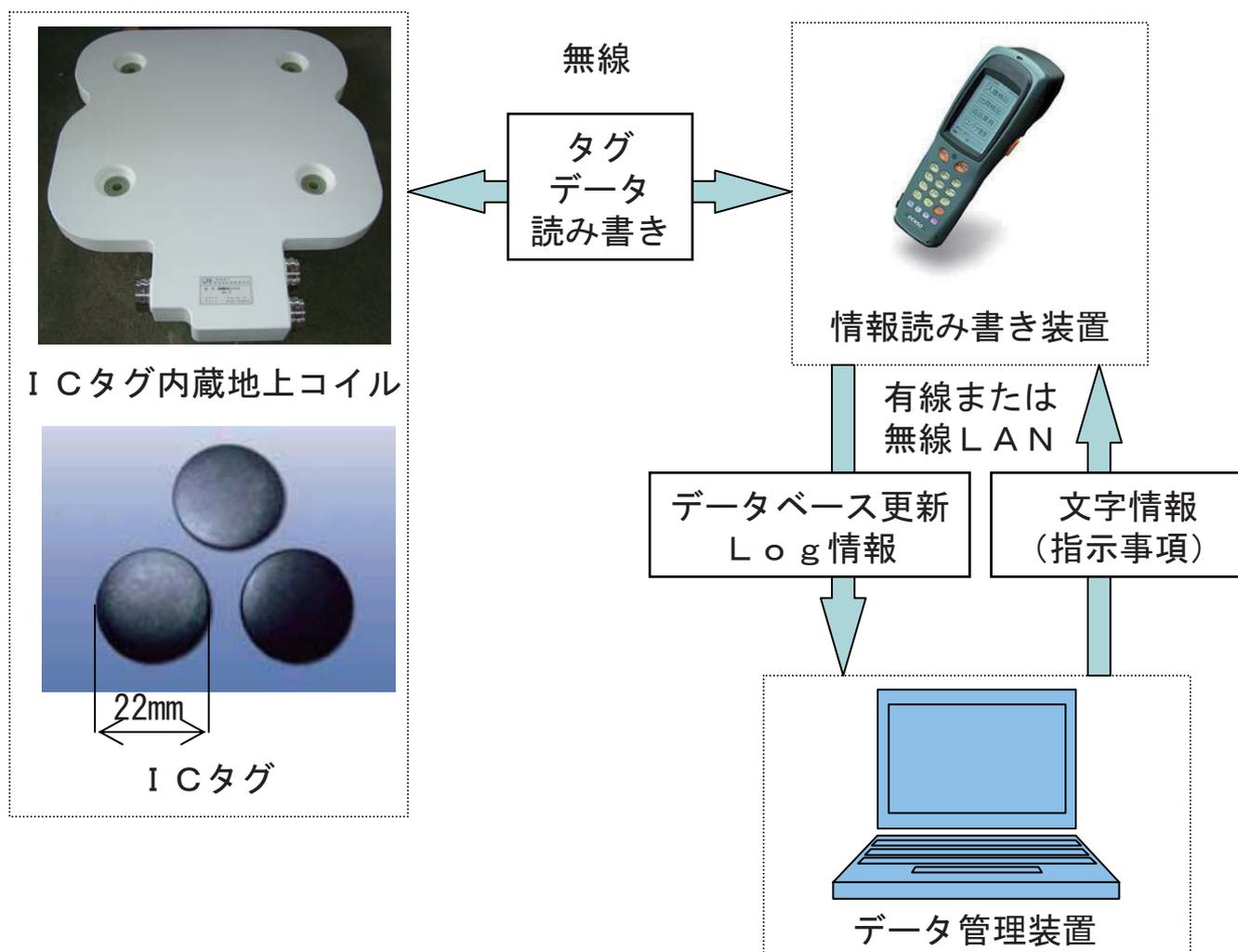
I C タグを用いた地上コイル 個別情報管理装置

【概要】

営業線では膨大な数となる浮上式鉄道用地上コイルの製造から保守までの各種情報管理を行うための手段として、コイルに埋め込んだI C タグの情報を読み書き可能な装置と、情報をデータベース化して検索することができるデータ管理装置からなる、地上コイル個別情報管理装置を開発しました。

【特徴】

I C カード乗車券システムなどで実用化されている高度なRFID (Radio Frequency IDentification) 技術を採用することで、簡易で信頼性の高い情報管理が実現できます。



【展開】

装置の機能や操作性を検証し、必要に応じて改良を加えていく予定です。



地上コイル内蔵 I C タグデータ読み書き



データ管理装置での
データベース表示例



データ管理装置

情報読み書き装置

無線LAN
アクセスポイント

本研究は国庫補助金を受けて実施しています。